

経理ベーシック・スキル養成講座（全6回）

主催：有限責任監査法人 トーマツ 静岡事務所

ごあいさつ

会計基準の改定や新会計基準の導入、決算の早期化、内部統制の強化、さらには IFRS 導入を視野に入れた準備対応など、年々経理担当者の業務は複雑かつ高度になっています。

本講座は、経理ご担当者を中心とした管理部門の方々を対象に、会計の基礎的な知識を学習しながら、会計基準の本質に立ち返って考える力の向上を目的としております。決算業務を遂行するためのポイントを体系的に習得いただけるよう、特に重要度の高い6つのテーマにて開催いたします。

会計に係わる見識を深め、今後のステップアップにご活用頂けましたら誠に幸いにございます。ご多用な折とは存じますが、皆様からのお申込みを心よりお待ち申し上げます。

開催期間

2015年 11月16日（月）～ 2016年 2月25日（木）（全6回）
【各回共通】 14:00～17:00

会場

＜静岡会場＞ 葵タワー17階 有限責任監査法人 トーマツ セミナールーム
静岡市葵区紺屋町17番地の1 ※最終面の地図参照

＜浜松会場＞ アクトシティ浜松 研修交流センター 会議室（詳細は申込後に送付の受講票参照ください）
浜松市中区板屋町111-1 ※最終面の地図参照

定員

各回40名 ※定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。

講師

有限責任監査法人 トーマツの公認会計士

受講料

【1テーマあたり受講料】

10,000円（税込・1テーマあたり）[1テーマのみの参加も可能です]

【パック割引受講料】（4テーマ以上のお申込の場合）

8,000円（税込・1テーマあたり）

※全6回のお申込の場合は48,000円（税込）となります。各回交代で受講いただくことも可能です。

本講座のねらい

会計を中心とした経理業務の基礎的知識の習得

- ◇ 個別決算書・連結財務諸表の基本作成力の向上
- ◇ 上場企業を中心とした経理業務の理解
- ◇ 決算処理のポイントの理解

本講座の対象者

- ◇ 基礎的な経理知識はあるものの実務経験が浅い経理担当者の方
- ◇ 新しく経理担当部署に配属された方
- ◇ 経理内のジョブ・ローテーションにより新たな科目担当者となった方
- ◇ 会計について概括的に短時間で習得したい、経営企画・内部監査等の部署の方

I. 概要(講座の内容)

本講座では、体系的なカリキュラムに基づいて、経理担当者を中心とした管理部門の方々に求められる基礎的な会計知識を習得していただきます。また、下記の各回では、各テーマの重要ポイントを中心とした説明を行うとともに、受講者の皆にも実際に手を動かしていただきながら講義を進行していくことにより、各テーマに関する理解を深めていただきます。

カテゴリー	概要／テーマ	日程
財務会計	① 決算と開示(決算短信、計算書類、有価証券報告書)の基礎	【浜松】 11月16日(月)
	決算制度について、背景となっている制度別に全体概要を解説いたします。金融商品取引法、会社法及び税法それぞれに求められている決算書類の内容を確認した上で、決算開示のスケジュールを確認します。また、組替表の活用など演習を通して開示についての基礎的事項を学習します。	【静岡】 11月19日(木)
	② 金銭債権 / 有価証券の評価の基礎	【浜松】 12月16日(水)
	金融商品に関する会計基準の中で定められている「金銭債権の評価(貸倒引当金の算定含む)」と「有価証券の評価(減損含む)」の全体概要を解説いたします。	【静岡】 12月17日(木)
	③ 固定資産の減損会計の基礎	【浜松】 12月22日(火)
	固定資産の減損に係る会計基準で定められている「固定資産の減損会計」の全体概要を解説いたします。特に、固定資産の減損会計の一般的な流れに沿って、演習を通して基礎的事項を学習します。	【静岡】 12月24日(木)
	④ 税効果会計の基礎	【浜松】 1月19日(火)
	税効果会計の一般的な流れに沿って、法人税申告書に基づいた一時差異の把握など税効果の発生と会計処理のポイントについて演習を通して基礎的事項を学習します。	【静岡】 1月28日(木)
	⑤ 連結決算の基礎	【浜松】 2月16日(火)
	連結の範囲、連結決算の手順の全体概要をご説明いたします。「連結修正の仕方」を中心に、演習を通して基礎的事項を学習します。	【静岡】 2月18日(木)
	⑥ キャッシュ・フロー計算書の基礎	【浜松】 2月23日(火)
	キャッシュ・フロー計算書の意義、読み方及び作成方法の基礎を解説いたします。間接法と直接法の違い、間接法によるキャッシュ・フロー計算書の主な表示項目の計算、それらを通じた分析の着眼点について、演習を通じて学習します。また、精算表の活用についてもご紹介いたします。	【静岡】 2月25日(木)

【時間】 各回共通 14:00 ~ 17:00

II. 本講座の進め方と特徴

トーマツスクールでは、短期間で受講者の皆様に確実に理解していただくとともに、その理解をより深いものにするために、当法人の経験豊富な講師による講義に加え、以下のような講座運営方法を採用しております。

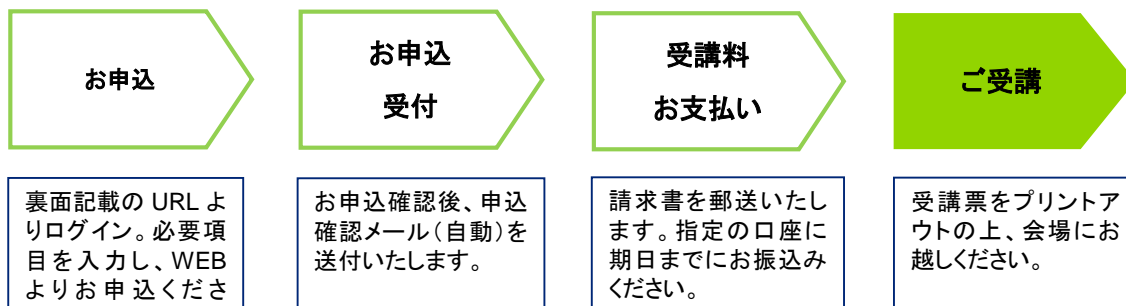
① 連続性を重視した講座展開

トーマツスクールは体系的なカリキュラムに基づき、「入門」「基礎」「応用」とステップアップで受講できる講座を用意しております。

② 交替の受講も可能

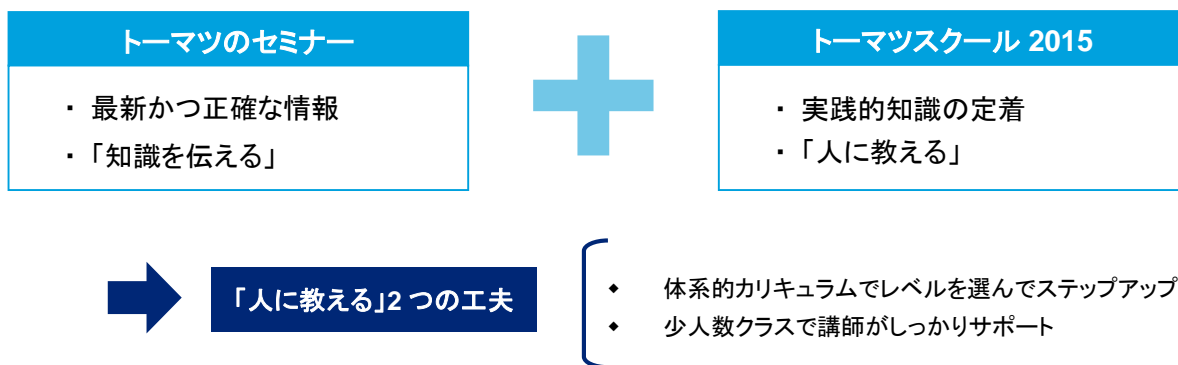
お申込者以外の代理受講も可能です。代表者のお名前でパック受講としてお申込いただき、実際に業務をご担当される方がご自身の担当業務の講座のみを受講いただけます。

一本講座お申込後の流れ



◆ トーマツスクールとは

「トーマツスクール 2015」は、最新かつ正確な「知識を伝える」従来のセミナーに、さらに知識の定着を図ったプログラム及び講座運営を加え、知識の定着のために3つの工夫を施した体系的プログラムの総称です。



本プログラムは公開講座以外に貴社内での実施も承っております。社内研修の実施をご検討の場合には以下までお問い合わせください。ご希望に沿ったプログラムをご案内させていただきます。

有限責任監査法人 トーマツ 静岡事務所

担当：清水 TEL:054-273-8091

e-mail:shizuoka_seminar@tohatsu.co.jp

お申込方法および注意点

① お申込方法

Web サイトより受付いたします。下記 URL よりお申込ください。

URL: <http://www.deloitte.com/jp/semi2687>

※ 本講座の申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。
ご回答いただく内容は、SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。

お申込が完了しましたら、システムより自動配信にて「申込完了」メールをお送りいたします。

開催 1 週間前までに、マイページのご案内メールを送信いたします。マイページ URL よりシステムにログインいただき、「受講票」をプリントアウトしたものを会場にお持ちください。

② ご請求について

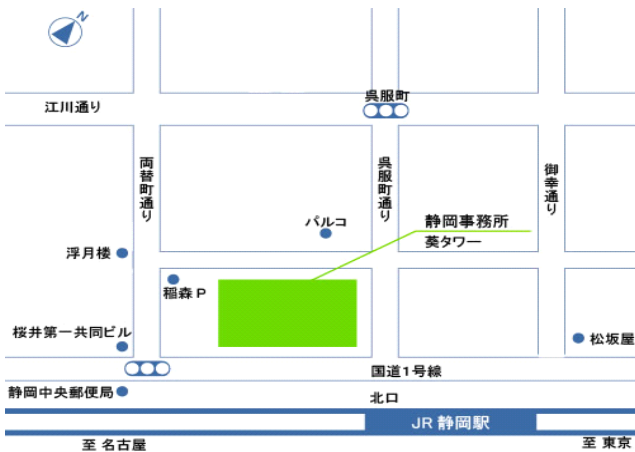
・お申込後に請求書を送付いたしますので銀行振込にてお支払いいただきますよう、お願いいたします。尚、銀行による振込金受領証をもって領収書に替えさせていただきます。

③ 注意点その他

- ・定員になり次第、お申込は締め切らせていただきます。
- ・パック受講の場合、講座ごとに別の方がご参加されることも可能です。お申込み者以外の方がご受講される場合には、事前にご連絡ください。
- ・講義の録画・録音はご遠慮ください。
- ・同業種の方のお申込はお断りさせていただきます。

当日ご持参いただくもの 筆記用具、電卓*、受講票（各回 Web よりプリントアウトしてください）

<静岡会場>



<浜松会場>



連絡先 有限責任監査法人 トーマツ 静岡事務所
Tel: 054-273-8091 Fax: 054-273-8166
Mail: shizuoka_seminar@tohmatu.co.jp

担当: 望月

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、税理士法人トーマツおよび DT 弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 8,500 名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド("DTTL")ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または"Deloitte Global")はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTL およびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited